

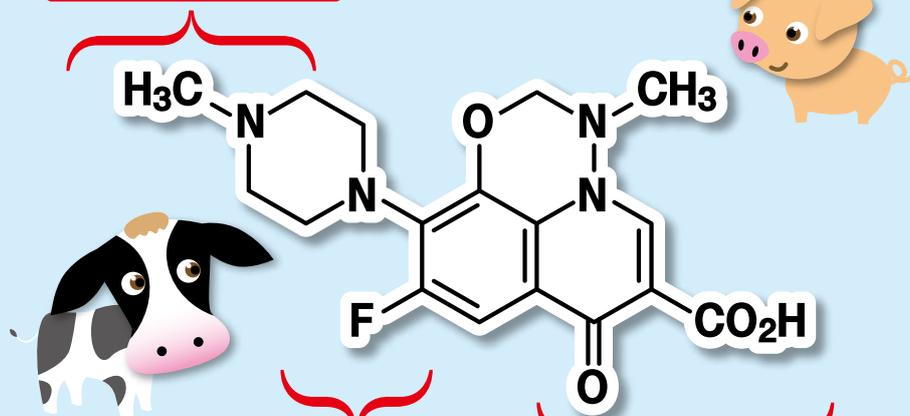
マルボシル[®]ニュース

No.4

マルボフロキサシンの構造と特徴

マルボシルは、有効成分としてマルボフロキサシンを含有します。
マルボフロキサシンの構造式と各基の特徴は、次の通りです。

組織分布の向上



抗菌スペクトルの拡大

ジャイレースへの結合

一般名：マルボフロキサシン marbofloxacin
略号：MBFX
分子量：362.36

製剤のpH



マルボフロキサシンは、中性付近より酸性あるいはアルカリ性で水に溶けやすい特徴があります。

製剤であるマルボシルのpHは、下記の通り酸性です。

マルボシル2%

pH 3.0~4.5

マルボシル10%

pH 3.0~4.5

本剤は、第一次選択薬が無効である症例に限り使用すること。本資料は製品の情報等を提供する資料です。使用の際は製品の添付文書をよくお読みください。

meiji 明治アニマルヘルス株式会社

Marbogy[®]